

専門・認定看護師紹介



訪問看護認定看護師
久保田 幸子

「訪問看護」ってご存知ですか？訪問看護はその名の通り、ご自宅をはじめ生活されている場所(施設等)に訪問して行なう看護サービスです。家で看護を受けるといって重病や寝たきりなどを想像されるかもしれませんが、今後病気が悪化したり寝たきりにならないように予防が必要な方から、病状が安定せず不安な方や入院退院を繰り返しておられる方、がん等の重い病気があっても最期まで家で過ごしたいという方まで様々です。ご利用者様のご希望と生活を尊重しながら関わらせていただいています。又ご自宅では様々な介護サービスを受けている方も多くおられます。これらをマネジメントされているケアマネジャーさんはじめ他職種の方々とも積極的に連絡をとり合いながら、ご本人とご家族の方を支援させていただいています。私はこうした訪問看護の実際に携わりながら、ご利用者やご家族の方の様々なニーズにきちんと対応していけるようスタッフと一緒に取り組んでいます。

第7期(2009年)会員募集



コーラスグループ
「ドリーム」

メンバーは当院の患者さまです

2003年3月誕生しました。病院に診察でもなく、検査でもない。コーラスの練習に行く。そんな場所が当院にあります。歌が好き、健康のためとご入会のきっかけはさまざまです。是非、ご見学にいらしてください。お待ちしております。

入会申込用紙・年間スケジュールは
5番館1階総合案内所にございます。



5周年記念コンサート(2007年6月 三鷹市芸術文化センターにて)

お問合せ先:総務課広報
0422-32-3111 内線6837 福川まで



お答えします No2

Q選定療養費とは何ですか？

A病院と診療所との機能分担を図るため国が定めた制度です。

200床以上の病院は、紹介状をお持ちでない初診患者さまから、初診料のほかに各病院が定めた金額を徴収する制度です。

紹介状をお持ちでない方は上記の制度により選定療養費3,150円(税込)をいただいております。

紹介状があれば選定療養費は必要ありません。

尚、当院の初診では、原則としてお近くの医療機関からの紹介状が必要です。

「かかりつけ医」の紹介状をぜひお持ちください。

かかりつけの医師がいらない場合には当院が連携している医師をご紹介します。



外来業務課

Q地域医療支援病院とはどんな病院ですか？

Aお住まいの地域での「かかりつけの先生」と力を合わせて、患者さま一人一人にふさわしい最善の医療を提供して行くために中心となる病院です。当院は地域医療支援病院です。

病院長

四季の花 4



雨上がりの朝、大層に開かれて
咲く一輪、あなたは・・・
嬉々ですか・・・

編曲制作・写真:総務課広報 横山博・福川和子 監修:松崎信也

「Eyeむさしの」季刊誌へのご意見をお待ちしております。
方法:郵便(はがきまたはお手紙にて)
「Eyeむさしの」総務課 広報係まで
(宛先は表紙右上です)

2009年 冬
季刊 情報誌

Eye +
むさしの

No.19

武蔵野赤十字病院

〒180-8610
東京都武蔵野市境南町1-26-1
TEL 0422-32-3111
<http://www.musashino.jrc.or.jp>

発行 総務課 広報係

アイ
Eyeむさしのは患者さん向けの情報誌です
ご自由にお持ちください



「愛の病院」ズームイン！ 院長と職員(屋上ヘリポートにて)

基本理念

愛の心を高める

基本方針

病院職員は、愛の心を高め

「愛の病院」を実践します

4つの愛

病む人への愛

同僚と職場への愛

地域住民と地域への愛

地球、自然、命への愛



新年を迎えて

院長 富田 博樹

明けましておめでとうございます。

皆さまは様々な思いで新たな年を迎えられたことと存じます。世界を揺るがす経済の混乱も、今年こそいい方にむかってもらいたいと願っております。本号では我が国の医療情勢と本院の置かれた立場について少しご説明申し上げます。

我が国は世界に類を見ない急速な高齢化社会に突入しつつあります。我が国の医療をどのような形にしていくのか、このことは政府に任せるだけではなく、我々国民が真剣に取り組んで行かねばなりません。

政府は医療費削減のスピードを少しゆるめてはいますが、膨大な高齢者の出現と、それに伴う年金・医療費の増大に立ちすくんでいるようにも見えます。私どもにもできることは、医療の質と安全を保ち、効率的にその医療を皆様に利用していただく体制づくりを、進めることだと考えています。

患者さんに必要十分な治療と、看護を提供することが私どもの願いです。地域で皆さまが安心して暮らせる医療環境を作るには、まず、皆さまが信頼できるホームドクター（かかりつけ医）をお持ちになり、必要に応じて当院を紹介していただく体制づくりが必要です。もちろん、夜間や休日に急速に病状が進行した場合などは、地域の病院間で連携しながら救急部門で診させていただきます。

多くのホームドクターとの協働による、病状に応じた医療機関の利用がこれからの地域医療を守るためにとても大切であることを、どうぞ、ご理解下さいますようお願い申し上げます。



安全で質の高い医療の提供をめざして

副院長・看護部長 高橋 高美

当院は地域の基幹病院として最善の医療を安全に提供できますよう、多職種による協働の医療を推進し、救急医療・がん医療・母子医療と災害時には救護活動を行っています。

医療の提供にあたり、安全と質の向上は常に課題となります。当院は先駆的に医療安全に取り組み、産業界や大学等の指導を受けながら、組織全体で具体的な方策を検討し、職員教育にも活用しています。さらに看護部門は680名の看護師・助産師の「個人の強み」を伸ばすとともに、組織横断的に活動の出来る専門看護師・認定看護師の育成を強化して医療の質の向上に努めております。

当院はこれからも「今必要な医療」を提供し、皆さまが住み慣れた地域の中で健康回復へと向かわれますよう、地域連携を密にした組織体制を整えてまいりたいと考えております。

冬に流行する嘔吐下痢症 (ノロウイルスによる感染性胃腸炎)

感染管理認定看護師
広島 葉子

ノロウイルスは自然界においては、2枚貝（牡蠣）などに蓄積され、生で食べた際食中毒をおこします。ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎は冬に多く、12～2月にピークを迎えます。ところが、ノロウイルスは数年前に変異をとげることで感染力が高まってきているといわれています。これが毎年大流行を起こす原因の一つとみられています。

【ノロウイルスによる胃腸炎の症状】

感染すると12～48時間程度で、おう吐・下痢・腹痛・発熱などの症状が現れます。健康な人なら1～3日程度で症状は治まり、長引くことはほとんどありません。ただし、水分が奪われたり、食事が十分にできないことにより脱水症状が生じる事もあります。スポーツ飲料などによって、電解質（ナトリウム・カリウム）と水分を補給して自宅で安静にしましょう。

【感染経路】

ノロウイルスは数10個から数百個程度の非常に少ないウイルスが体内に入るだけで感染症を発症するといわれています。感染者の嘔吐物や下痢などには、大量にウイルスが含まれているので処理をする際には特に注意が必要です。感染防止の基本は、石鹸と流水による手洗いです。手洗いは、30秒以上かけ入念に行います。

- ①帰宅時の手洗い
- ②排便の後の手洗い
- ③食事前・調理や配膳の前の手洗い



【嘔吐物・便などの処理方法】

床や衣類についた便やおう吐物などは速やかに拭き取ります。家庭用の塩素系消毒薬（ハイターなど）を希釈して消毒するとウイルスを殺滅することができます（換気に注意してください）

救急車を呼んだほうがいいか、
病院に行ったほうがいいか迷ったら

東京消防庁 救急相談センター

24時間年中無休 救急相談・医療機関案内

#7119へ

(携帯電話・PHS・プッシュ回線)

その他の電話からは 03-3212-2323 (23区)
042-521-2323 (多摩地区)

救急車を本当に必要とする人のために、
救急車の適正な利用にご協力ください。



民間救急やサポートCabのご案内は、
「東京民間救急コールセンター」へ
24時間年中無休 0570-039-099



外来診療受付時間の一部変更について

平成20年11月1日より

- 内科系診療科の初診で紹介状のない方の受付時間は
午前8時30分～午前10時までとなりました。
- 整形外科初診は完全紹介制です。
紹介状のない方はお近くの医療機関を受診してください。